

法政大学大学院経営学研究科
研究指導計画
(修士課程・昼間)

【研究指導体制】

希望する指導教員の経営学演習を履修させ、学位論文の審査基準に従い、2年間の論文作成期間内に修士論文が提出できるよう、論文作成指導を行う。

【1年次】

「4月」

- 研究科長と専攻副主任によるオリエンテーションでの指導のもとに、経営学専攻（修士課程・昼間）設置科目を履修させる。
- 必要に応じて、経営学専攻修士課程・夜間の設置科目（16単位まで）や他専攻科目（10単位まで）を履修させる。
- 留学生については、国際日本学インスティテュート主催の「日本語論文作成」科目を履修させる。また能力に応じて、研究科共通科目の「日本語論文作成」科目も履修させる。

「10月～2月」

- 指導教員を確定させる。

【2年次】

「4月」

- 指導教員の指導のもとに経営学専攻（修士課程・昼間）設置科目を履修させる。
- 必要に応じて、経営学専攻修士課程・夜間の設置科目（16単位まで）や他専攻科目（10単位まで）を履修させる。

「10月」

- 所定の日程に修士論文予備登録をさせ、それまでに修士論文のテーマを確定させ、研究倫理eラーニング（eL Core）の修了証を提出させる。

「12月～1月」

- 所定の日程に修士論文を提出させる。
- 所定の日程に口頭試問による最終審査を行う。